



業務用ガスメーターと警報器の連動

— DAアダプターの使用方法 —

日本ガスメーター工業会

2019年11月

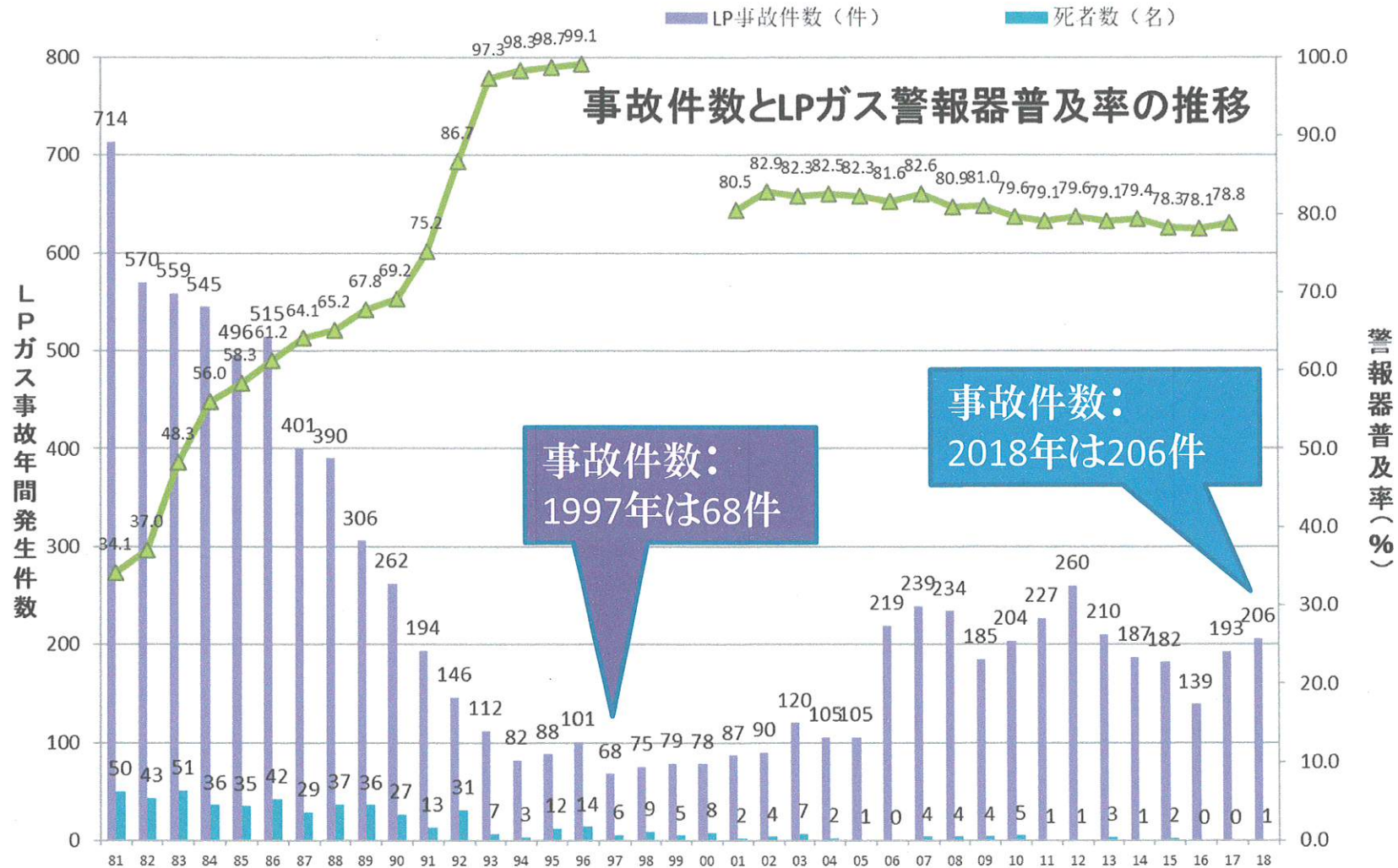
目次



1. LPガス事故発生状況
2. 最近の業務用厨房での爆発事故事例
3. ネパール料理店の事故の追加情報
4. ガス警報器とガスメーター連動の有効性
5. ガス警報器連動でガスメーターの機能拡大
6. 業務用マイコンメーターと警報器の連動
7. DAアダプターの使用許可
8. DAアダプターの機能
9. DAアダプターの購入・取付け

LPガス事故発生状況

事故件数は高止まり傾向



最近の業務用厨房での爆発事故事例



●2018年12月23日 栃木県内のネパール料理店爆発事故

発生場所： 4階建て集合住宅の1階飲食店

人的被害： 重傷者2名
軽症者3名 (当時情報、これによりB級事故に分類)

事故の概要： 4階建て集合住宅の1階飲食店（ネパール料理店）で爆発事故が発生

従業員によると、ガス漏れ警報器が鳴動していたが、ガス漏れ警報器（ガスメーターと連動遮断）のコンセントを抜いた

着火の原因は不明

ネパール料理店の事故の追加情報



●ネパール料理店爆発事故について、以下の情報がある。

人的被害： 重傷者2名、軽症者3名ということでB級事故であったが、その後、軽症者5名に修正され、C級事故に訂正。

事故の補足： ガス漏れ警報器とマイコンメーターは連動していた。
ガス漏れ警報器が鳴動したが、コンセントを抜いたため、マイコンメーターは遮断していない。

※ガスの使用中に鳴動すれば、即時に遮断する。
ガスを使用していなくても、4分後には遮断する。



全国エルピーガス協会 2019年度 保安対策に追加
【事故防止重点取組事項】
・業務用を対象としたガス警報器とガスメーターの連動の促進

ガス警報器とガスメーター連動の有効性



- ガス警報器は、LPガスの爆発下限界濃度（2%）の1/4以下（0.5%）のガス濃度で鳴動する。

➡ガス警報器単体では、鳴動するだけなので
周囲の人が気づかなければ、事故防止効果は小さい。

マイコンメーターと連動していれば、気づかなくても自動で
ガス漏れを検知してガスを止めることができる。

※集中監視センターと接続すればなお、良い。



ガス警報器連動でガスメーターの機能拡大



- ガス警報器をガスメーターに連動することで使用時間遮断機能を停止したり、使用時間延長をすることができる。

➡ 長時間の煮込み料理や営業上、ガスを止めることを回避したい場合に有効な使用方法である。

ガス警報器と連動していれば

長時間使用でガスが遮断される前に
遮断予告がガス警報器から発報され
予期せずガスが止まることが回避できる。

※音声型であれば、より判り易い。



マイコンメーター



ガス警報器

ピッ、ピッ、ピッ、ピッ
ガスを長く使って
いませんか。

業務用マイコンメーターと警報器の連動



●業務用マイコンメーターはガス警報器との連動が原則である。

➡ 業務用などに使用されるSBメーター（EBメーター）は、ガス警報器を接続しないと遮断弁が開かない仕様である。

液石法では、業務用は原則、ガス警報器の設置義務があるが、マイコンメーターとの連動までは義務付けていない。

このため、警報器を連動しないで
DAアダプター（疑似警報器）を設置し、
遮断弁を開くことが可能であるが、
本来の用途ではなく禁止されている。



業務用マイコンメーター

DAアダプ
ター

DAアダプターは正しく使用

DAアダプターは、屋外にしか燃焼器が無いなど、
ガス警報器を設置しない場合に使用するものである。

DAアダプターの使用許可

日本ガスメーター工業会



平成3年7月26日付・通知 (液化石油ガス保安対策室)

- 屋内にコック・燃烧器が無く、屋内ガス漏洩がありえない場合に許可。
- 屋内にコック・燃烧器がある場合でも、別途屋内に警報器連動自動ガス遮断装置を設置する場合に許可。

✓ マイコンBの機能が無断で停止されないよう、
審査した上でシールとDAアダプターが供給される（当時は県協の審査）

平成4年2月27日付・通知 (液化石油ガス保安対策室)

- 平成3年7月26日付の考え方を維持。
- 県協による審査を廃止。
- 販売事業者の責任でDAアダプターを取り付け、シールをメーターに貼付。

通商産業省

日本ガスメーター工業会

会長 小野田 元 殿

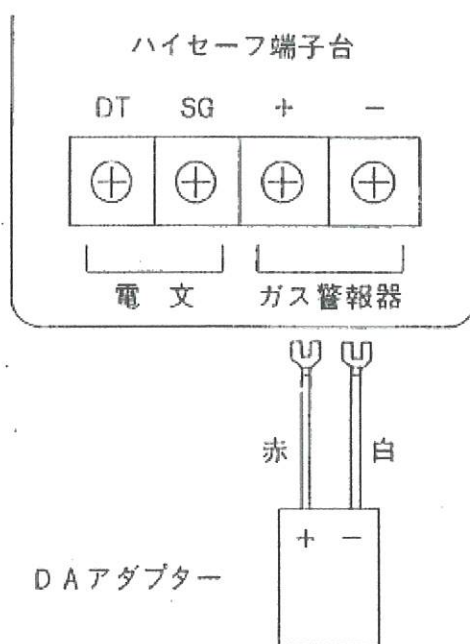
平成4年2月27日

通商産業省立地公害局保安課

液化石油ガス保安対策室

ただし、各都道府県LPガス協会による審査については、廃止することとし、今後は、
販売事業者の責任において専用アダプターを取り付けるとともに同アダプターを取り付け
てある旨確認できるシールをメーターに貼付することとする。

マイコンメーターの警報器端子に取付け、 疑似的に警報器が接続されているとメーターに 認識させる機器



DAアダプターの取扱説明書

LPガス安全システム普及促進連絡協議会

(H3年当時資料より)

動作確認をしたのち、「承認シール」をハイセーフの合格証付近等の見やすい場所に貼ってください。

都道府県LPガス協会承認された業務用施設等であって、DAアダプターを設置したマイコンメータB KHK・LIA

(H3年時点)

* DAアダプターは、各都道府県LPガス協会が、審査・確認・承認した施設にのみ接続することができます。承認されない施設については接続できません。

(H4年に県協による審査は廃止)

DAアダプターの購入・取付け



①購入について

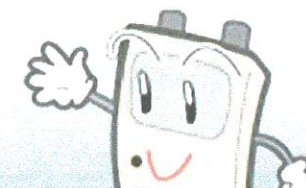
- ◆ ガス事業者の各販売店ごとに、DAアダプターの使用条件を満足する場合にのみ取付ける旨の承諾書をメーカーと取交するか、または、各物件ごとに注文書（確認書）を提出して頂きます。
- ◆ 取交した書類や注文書については、メーカーが保管します。

②取付けについて

- ◆ DAアダプターの取付けは、販売事業者の責任において行ってください。
- ◆ DAアダプターを取り付けた場合には、メーターにその旨を記載したシール（同梱）を貼付してください。
- ◆ ガスメーターの再使用などで、DAアダプターを流用しないでください。



ご清聴ありがとうございました。



資料作成に関し、ガス警報器工業会に協力いただきました。ここに謝意を表します。

日本ガスメーター工業会